



ボーイスカウト八尾7団カブ隊

2016年 10月プログラム

# 野戦国

10月17日



テーマ：真田山征伐

生活目標：まじめにしっかりやります。

今月の歌：森の野営 (P. 69)

団歌3番・5番



いつもの持ち物じゃ～!!  
用意はできたか～!!

カブブック・チャレンジ章・カブ歌集・筆記用具・メモ帳・ボード  
新聞紙 (2~3枚)・軍手・ロープ・ビニール袋 (名前を書いて3枚くらい)  
ポンチョ (カッパ)・折りたたみ傘・しきもの・プラスチックのコップ  
活動の前の日に必ず自分でチェックすること!!

10/30はハイキングです。

固いアスファルトの道を歩きます。

靴はすり減ってませんか?穴はあいてませんか?

チェックしておきましょう。

いざ!! 出陣じゃ～!!



10月31日は、ハロウィーン

古代ケルト人が始まりとされているまつりのことで、  
もともとは秋の収穫祭を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのあるぎょうじでした。  
現代では、特にアメリカ合衆国で民間行事として定着し、本来の宗教的な意味合いはほとんどなくなっています。  
子供たちが魔女やお化けに仮装して近くの家を訪れてお菓子をもらったりする風習があります。

『トリック・オア・トリート!!!』



慶長20年4月末から前哨戦が始まった大坂夏の陣。  
前年行われた大坂冬の陣の籠城戦から一転、野戦が繰り広げられました。  
最終決戦となった天王寺口の戦いは、大阪城を目指して北上する徳川軍の先鋒が現在のあべのハルカス付近まで押し寄せ、  
四天王寺付近を最終防衛ラインとして布陣する真田幸村らの豊臣軍と対峙しました。

徳川軍15万5千に対し、歴戦で多数の兵を失っていた豊臣軍は5万5千。  
それだけの圧倒的な戦力差がありながらも、徳川軍を次々と打ち取っていった真田隊は、  
鬼神のごとく家康の本陣に切りこみます。護衛の兵が散って孤立状態になった家康は、  
絶望のあまり自害を覚悟したとも言われています。しかし、結局幸村は家康の首を取れませんでした。

そして、疲れて近くの畦(田と田の間に土を盛り上げたしきり)で休んでいるところを、  
松平隊の越前兵に討たれ、49年の生涯を閉じました。



この最後の決戦の日、真田隊は持ち物や具足などを全て赤一色で統一した「赤備え」で、  
その真田隊が茶臼山に陣取る様子は、まるで「躑躅ノ花ノ咲キタル如ク」鮮やかで、  
見事なものであったと伝えられています。

この真田隊が例えられた「ツツジの花」。みんなはどんな花が知ってるかな?  
5月頃になると道などによく咲いている紅紫やピンクや白い花。  
実は甘い花の蜜が吸えるんです!

きっとお母さんたちはやったことがあると思うので、ぜひ聞いてみてね。



日	活動時間 集合場所	活動場所	活動内容	持ち物 服装
10/15 ~ 10/16 (土・日)			くまキャンです。 しおりを見て、自分でしっかり用意しましょう。 (くまさんだけです。)	 制服
10/23 (日)	集合 南高コミセン 10:00 ↓ 解散 12:00	南高コミセン 10:00~12:00	(組集) カブブック チャレンジ	いつもの持ち物 水筒  活動着 チーフ・カブキャップ
10/30 (日)	集合 恩智駅 8:00 ↓ 解散 16:20	上町台地 & 天王寺	(隊集) 親子ハイキング	いつもの持ち物 水筒・カブ弁  制服

☆10月23日 リーダー会議